

の民政党村長は一齊に演説会場にて小学校の便用を許可せず、堀本部長照会があつたので本部は演説会員一同を選舉候補で告発せよと電令した。

三、大釋任の風 所以松本に下さがる
我察の金員長。浙然楠木吉死省方の麻生。此の上
に因ひ釋任未分か権益方面に於ける演説会本部連中
此の連發。され今度二十九年吾等山死力を盡して歎心せ
也。

口 战線餘談

一、復永好（群馬一区）本農民の負担を太保シシメの乞伏
セナ止候補を仲々承諾しながつたが、前橋の血の誓
の多い党員は世ニ心懐願してせうがね候してしまふ
といヤ騒ぎ。農民の方は保証金を積んで始める所
がて復永氏は二月一日から戻り其開始にて。東京本
部から高橋亮吉、高田社逸氏が薦援に出張。
群馬県議の命を受けて本部から田所君を薦援引き抜き
日本石炭白村農会校午前地井好石は、田所君は本部送
奉長尾義経革牧長と勘合抜きに拒絕して之にて上州男児の

内線を擰へて本部を出て四夕トコロウガスレモウシワ
ケナテナヘヌヨキタキロト群馬に打電しなま、行

衛不詳

二、賀川氏の勵願

賀川忠彦氏は二月三日ナリ大阪にゆき松山氏（大阪五区）
のため會議し、がたがた吉田（兵庫三区）河上（兵庫一
区）の薦援中。松山氏の推薦状に曰く
田所君請願一行。和如ぬから松山君が代つて行つて
やうと思ふ。其君に狀呈して下さる。

三、東京第四区の立會演説会取止め。

横濱市議で東京第四区の候補立會演説会のための事
務長候補合意が二月五日所本社が、政友・民政側から
是議題に續けて改めての提議あり、城郷組相次郎側
は言論無制限立會張して一致せず一時取止め。

四、城郷の應援に城郷信大起つた
人多者城郷信大は城郷候補と昇大南力部時代が
の友人なり、山本同候補應援のため演説会立て